

# 3.10 国労東北総決起集会!

## 【NRU】2006春闘



# NRU 国労せんだい

NO. 2460  
2006年3月10日  
発行責任者太田博二  
編集責任者五十嵐敬

二〇〇六年三月十日、国労東北総決起集会が第一部、勾当台公園市民広場からのデモ行進と、第二部、仙台市シルバーセンターにおいて行われました。



全体で三百二十四人の仲間が結集し、立松山形大学教授による「06春闘を取り巻く状況」と題した講演や国労東日本本部伊藤委員長の挨拶をうけました。

集会では、主催者を代表して奈良岡国労東北議長から「06春闘情勢、採用差別問題、組織拡大、昇進和解」等々の挨拶がされました。

(秋田地本) 笹嶋執行委員  
・貨物会社四年連続の黒字、それでもベースアップ六年連続0回答、一万円の賃上げ五万円の生活改善手当要求、各種署名活動で、職場の過半数を勝ち取っている。



(盛岡地本) 菊池副委員長  
・116回拡大地方委員会、昨日開催の貨物・旅客統一集会、ベースアップ獲得に向け4月1日総決起集会の取り組み、組織拡大は昨年に引き続き頑張っていきたい。

<来賓> 社民党宮城県連田山副幹事長・日本共産党五島常任委員・平和労組会議星議長

東北貨物協議会) 上山副議長  
・赤字続きだったが、この4年間黒字になっている。黒字の還元を行わない会社、今春闘こそはと思っている。生活改善手当要求5万円の獲得、昨年闘ってこそその1万円の獲得。要求勝ち取るまで闘う。

仙台地本) 大沼書記長  
・06春闘、東日本本部交渉を押し上げる取り組みとして2つの柱、1つは職場要求作り、2つは春闘統一行動として、本日二千枚早期チラシ配布行動や明日の仙台総行動と頑張っていきたい。



団結頑張ろう

# 整然と市内をデモ行進

